

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2020年23週 (6月1週 6/1~6/7)

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◇トピックス

新型コロナウイルス感染症

◇定点医療機関コメント

感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌感染症、アデノウイルス感染症、突発性発しん

◇全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(24)、新型コロナウイルス感染症(4)、腸管出血性大腸菌感染症(7)、レジオネラ症(1)、アメーバ赤痢(1)、ウイルス性肝炎(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(2)、後天性免疫不全症候群(4)、侵襲性肺炎球菌感染症(3)、梅毒(10)

◇定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆新型コロナウイルス感染症について (図1~3)

愛知県は、5月26日に「愛知県緊急事態宣言」を解除するとともに、今後、講じていくべき感染拡大予防対策を「愛知県新型コロナウイルス感染拡大予防対策指針」(6月1日変更)として定め実施に移しています。

【愛知県新型コロナウイルス感染拡大予防対策指針】 <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/taisakusisin.html>

愛知県での患者(6月10日現在)は、前週から4名増加し、累計は516名(うち死亡34名)です。

○発生状況 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/covid19.xlsx>

【新型コロナウイルス感染症の届出について】

5月27日から、届出の基準等における流行地域が変更されました。また、5月29日から、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS:ハーシス)の運用が開始されました。それに伴い新型コロナウイルス感染症の情報把握等はHER-SYSへの入力により行うこととなります。

○新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS)(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00129.html

○感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等における新型コロナウイルス感染症に関する流行地域について(厚生労働省、5月26日付け)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000634279.pdf>

○感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について(一部改正)(厚生労働省、5月13日付け) <https://www.mhlw.go.jp/content/000630271.pdf>

【参考ページ】

新型コロナウイルス感染症について(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト(愛知県) <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

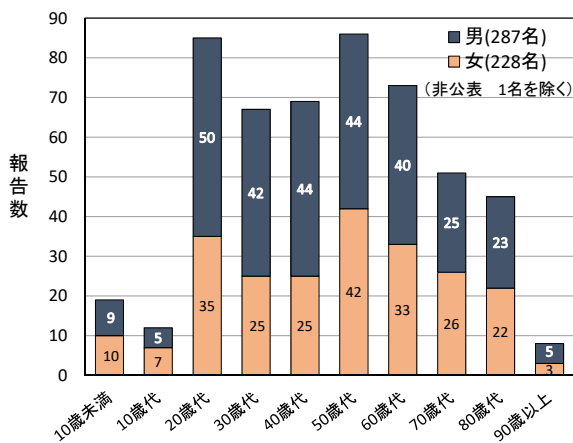


図1 愛知県における新型コロナウイルス感染症報告数(年代・性別、6月10日現在)

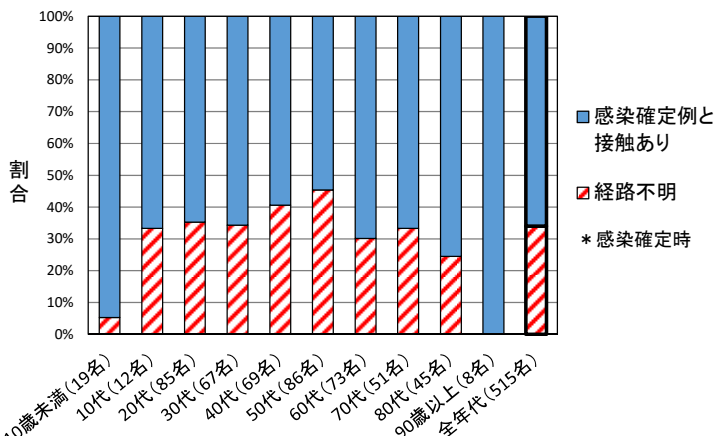


図2 愛知県における新型コロナウイルス感染症の年代別・感染確定例との接触状況(6月10日現在、年代非公表1名除く、n=515)

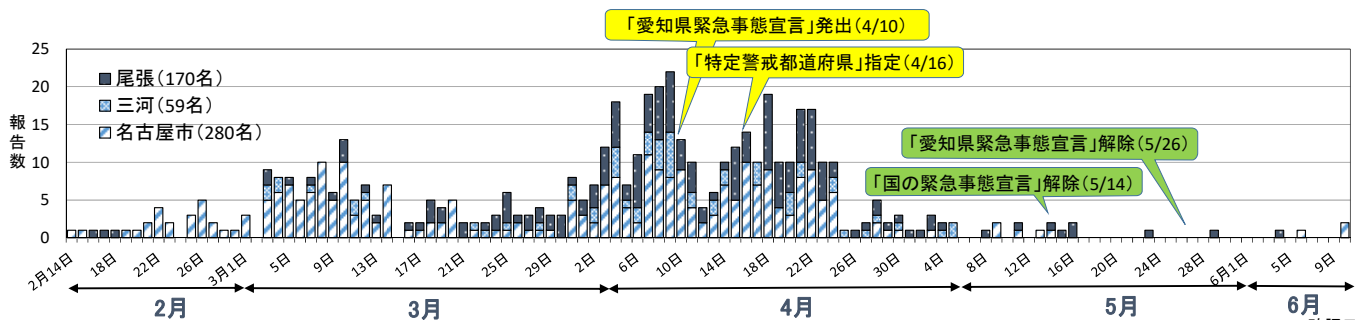


図3 愛知県における新型コロナウイルス感染症報告数(2月14日以降、居住地区別、6月10日現在、n=509、県外5名除く)

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- 感染症少ないです。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 特になにも流行っていません。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- 今週も感染症ありません。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

尾張東部地区

- 今週も感染症はありませんでした。（4週連続0）
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- FluA型 0名
FluB型 0名
- インフルエンザ陽性報告 0名
患者は例年よりかなり少ないです。
【春日井市 春日井市民病院】
- 感染性胃腸炎（細菌性） 4名（大人）
溶連菌感染症 1名
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 感染性胃腸炎 1名
感染症少ないです。
【東海市 公立西知多総合病院】
- アデノウイルス感染症 1名（1歳）
【東海市 もしもしこどもクリニック】
- 【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

- カンピロバクター腸炎 10歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- 他の病気少ないせいか突発性発疹が目立ちます。
【岡崎市 花田こどもクリニック】

東三河地区

- カンピロバクター腸炎 2人
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2020年6月10日現在						
一～三類感染症						
＜関連リンク＞ 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jun200203.pdf						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2020年23週報告数			2020年総計(1～23週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	7	2		216	61	48
豊田市				15	7	2
豊橋市	1			27	6	6
岡崎市				9	2	5
一宮	3	1		43	9	17
瀬戸	5	1	4	42	7	14
半田	2	1		17	3	5
春日井	1	1		27	6	5
豊川				21	6	7
津島				28	4	5
西尾				11	3	6
江南	2			22	6	8
新城				1	1	
知多	2		1	25	5	8
清須				19	5	5
衣浦東部	1			43	6	14
合計	24	6	5	566	137	155

指定感染症										
● 新型コロナウイルス感染症										
居住地	報告数（6月4日～6月10日 陽性確定日）									総数
	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	
名古屋市	1		1	1						3
北名古屋市								1		1
合計	1		1	1				1		4
前週（5/28～6/3）				2						2
前々週（5/21～5/27）	1									1

・新型コロナウイルス感染症については最新のデータとして前週からの増加分（6月4日～6月10日）を掲載しています。

● 腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症)							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	70歳	男	5/31	5/25	6/4	O血清型不明、VT1(+)
2	名古屋市	80歳	女	-/-	5/27	6/1	O157、VT1(+) VT2(+)
3	名古屋市	54歳	女	-/-	6/5	6/5	O103、VT1(+) 無症状病原体保有者
4	瀬戸	23歳	男	5/19	5/26	5/29	O26、VT2(+)
5	西尾	18歳	女	6/3	6/3	6/6	O157、VT1(+) VT2(+)
6	西尾	53歳	女	6/3	6/3	6/6	O157、VT1(+) VT2(+)
7	知多	57歳	男	5/25	5/29	6/3	O157、VT1(+) VT2(+)

四類・五類感染症 (全数把握) (感染経路、感染地域は推定も含む)							
● レジオネラ症 (四類感染症)							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域		
1	名古屋市	71歳	男	肺炎型	国内		
● アメーバ赤痢 (五類感染症)							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域	
1	名古屋市	48歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内	
● ウイルス性肝炎 (五類感染症)							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	B型肝炎ワクチン 接種歴	感染経路	感染地域
1	豊橋市	20歳	女	B型	不明	不明	国内
● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 (五類感染症)							
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴	
1	豊川	75歳	男	不明	国内	無	
2	知多	0歳	男	医療器具関連感染	国内	無	
● 後天性免疫不全症候群 (五類感染症)							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域	
1	名古屋市	56歳	女	無症候性キャリア	性的接触	国内	
2	名古屋市	33歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内	
3	名古屋市	38歳	男	無症候性キャリア	性的接触	不明	
4	名古屋市	33歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内	
● 侵襲性肺炎球菌感染症 (五類感染症)							
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域		
1	名古屋市	79歳	女	無	国内		
2	名古屋市	79歳	男	不明	国内		
3	衣浦東部	3歳	男	有	国内		

● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	48歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	28歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	33歳	女	無症候	性的接触	国内
4	名古屋市	57歳	男	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	33歳	男	早期顕症	性的接触	国内
6	豊橋市	34歳	男	早期顕症	性的接触	国内
7	一宮	43歳	男	無症候	不明	不明
8	瀬戸	39歳	男	早期顕症	不明	不明
9	津島	58歳	男	早期顕症	性的接触	不明
10	西尾	28歳	男	早期顕症	性的接触	国内

愛知県感染症情報

2020年23週(2020年6月1日～2020年6月7日)

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	インフル エンザ	小児科	眼科	S T D	基 幹	疑 似 症		インフル エンザ (鳥インフル エンザ及び 新型インフル エンザ等感 染症を除く。)	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎 (オウ ム 病 を 除 く。)	感 染 性 胃 腸 炎 (病 原 体 が ロ タ ウ イ ル ス で あ る も の に 限 る。)	
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	44	0	1	10	102	241	6	17	8	54	3	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	28	0	1	4	84	166	6	11	6	39	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
名古屋市	70	70	11	15	3	16			6	18	75		6	2	15	2	1									
瀬戸	9	9	2	3	1	3				38	7	1			1		1									
津島	7	7	2	2	1	2			1		16		1	1	3											
清須	4	4	1	1						1	2															
一宮	16	12	3	4	1	2				2	12	1	2		5				1							
春日井	9	9	2	3	1	3				6	7	1			3	1										
江南	6	6	1	2		2				7	7				1											
半田	6	6	1	2	1	1				5	13				3											
知多	7	7	2	2		3				2	15		1	1	3											
岡崎市	11	7	2	4	1	2					16		2		5											
衣浦東部	13	13	2	4	1	3		1	1	5	8			2	5											
西尾	5	5	1	2	1					4	11	1	1		1											
豊田市	9	9	2	4	1	4				5	17	1	4	2	3		1									
豊橋市	12	8	2	4	1	2				3	25	1			1											
豊川	9	8	1	2	1	1			2	5	10				5											
新城	2	2			1					1																

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2020年23週(2020年6月1日～2020年6月7日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点					疑似症 定点	
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
計	0	1	4	84	166	6	11	6	39	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
～6ヶ月					1		1													
～12ヶ月			1	2	7		1		13											
0歳																				
1歳			1	5	18		2	1	21											
2歳			1	5	9		1	1	3											
3歳			1	8	10		3	1	2											
4歳		1		6	11	1	1	1												
5歳				11	5	1	2													
6歳				6	16						1									
7歳				3	8	2														
8歳				7	8			1		1	1									
9歳				5	10	1		1												
5歳～9歳																				
10歳～14歳				17	26	1														
15歳～19歳				2	10															
20歳～				7	27									1						
20歳～29歳																				
30歳～39歳																				
40歳～49歳																				
50歳～59歳																				
60歳～69歳																				
70歳～																				
70歳～79歳																				
80歳以上																				

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

グラフ総覧

2020年23週(6月1日～6月7日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2020年23週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

